

2009B 重点拡張メディカルバイオ課題の募集について

登録施設利用促進機関
財団法人高輝度光科学研究センター

2009B期（平成21年10月～平成22年3月）における利用について、以下の要領でご応募ください。

1. 重点拡張メディカルバイオ課題について

第3期科学技術基本計画では、「健康と安全を守る」が理念として掲げられており、国民を悩ます病の克服や健康な生活の実現など、メディカルバイオ分野における研究成果への期待はますます高まっています。SPring-8においては、これまでイメージングを主体としたビームラインにおいて重点メディカルバイオ・トライアルユース課題が募集・遂行されてきましたが、それらの成果を定着させ、発展させる必要があります。また、その他に回折・散乱などの手法を利用するビームラインにおいても疾患原因解明の研究や創薬において多くの成果が上がっています。これらの点を考慮し、平成20年度以降においては、重点メディカルバイオの対象をイメージング用ビームラインのみならず小角散乱、結晶構造解析、粉末回折のビームラインにも拡大し、広く「重要な疾患の原因解明と診断・治療法に関する研究」を実施する課題を募集します。なお、従来重点メディカルバイオ・トライアルユース課題が実施されてきたビームラインにおいては、引き続き同課題の募集も行います（本誌84ページをご参照ください）。本課題は、特定の対象・目的のもとで実施される課題となり、成果非専有課題のみの受付となります。また、同一内容での重点産業利用課題および重点ナノテクノロジー支援課題との二重申請はできません。なお、重点メディカルバイオ・トライアルユース課題、一般課題との二重申請は可能です。

2. 募集領域

メディカルバイオ分野における、重要な疾患の原因解明と診断・治療法の開発を目的とする研究。

3. 利用時期、対象ビームライン

利用時期、募集の対象となるビームライン、シフト数（シフト割合・1シフト＝8時間）および運転モードを以下に示します。

(1) 利用時期

利用時期は2009B期（平成21年10月～平成22年3月）となっております。

(2) 対象ビームライン

募集の対象となるビームラインおよび1本あたりのビームタイム（1シフト＝8時間）は以下のとおりです。

	ビームライン	ビームタイム
BL02B2	粉末結晶構造解析	12シフト程度
BL20B2	医学・イメージング	9シフト程度
BL20XU	医学・イメージング	9シフト程度
BL28B2	白色X線回折	9シフト程度
BL37XU	分光分析	3シフト程度
BL38B1	構造生物学	12シフト程度
BL40B2	構造生物学	18シフト程度
BL40XU	高フラックス	12シフト程度
BL41XU	構造生物学	18シフト程度
BL45XU	理研構造生物学 (SAXSステーション)	12シフト程度

(3) 運転モード

運転モードは一般利用研究課題と同じです。本誌66ページ一般利用研究課題の「3.(3) 運転モード」を参照してください。

4. 申請方法

Webサイトを利用した電子申請となります。以下のUser Informationウェブサイトから申請してください。下書きファイル（トップページ＞課題申請/利用計画書＞利用計画書トップページ）をご用意しておりますので、ご利用ください。

User Information : <https://user.spring8.or.jp/>
トップページ＞ログイン＞課題申請/利用計画書＞課題申請/利用計画書作成
併せて本誌66ページの一般利用研究課題の「4. 申

請方法」を参考に申請手続きを行っていただきます。

申請書作成上のお願ひ

[1] 申請課題について

- ・成果非専有課題のみ受け付けます。
- ・同一の内容での一般課題との二重申請は可能です。一般課題と重複申請される場合には、その旨を申請書「1. 研究課題名(日本語)」の最後に第2採択希望一般課題と明記してください。
- ・同一内容での重点産業利用課題および重点ナノテクノロジー支援課題との二重申請はできません。
- * 同一内容での重点メディカルバイオ・トライアルユース課題との二重申請は可能ですが、重点拡張メディカルバイオ課題ではなく、重点メディカルバイオ・トライアルユース課題として申請してください。なお、トライアルユースにおいては新規利用者、新規研究課題が重視される点をご考慮ください。詳しくは、本誌84ページの「重点メディカルバイオ・トライアルユース課題の募集について」を参照してください。

[2] 申請書内容について

- ・申請課題のメディカルバイオ分野における重要性、特に重要な疾患の原因解明と診断・治療法の開発に貢献する点を明記してください。
- ・課題申請～基本情報～審査希望分野では、それぞれの課題の該当分野を選択してください。

[3] 1.5シフト単位で申請する課題

BL41XU(構造生物学)を希望される場合は、1.5シフトや4.5シフトの申請も受け付けます。なお、第2希望としてBL38B1(構造生物学)も申請される場合は、これまでどおり3シフト単位で申請してください。審査結果においてBL41XUでビームタイムが配分される場合は1.5シフト単位で配分される場合がありますが、BL38B1での配分は3シフト単位となります。また、0.5シフトの配分はありません。

5. 応募締切

平成21年6月25日(木)

午前10時JST(提出完了時刻)

電子申請システムの動作確認はしておりますが、予期せぬ動作不良等の発生も考えられます。申請

書の作成(入力)は時間的余裕をもって行って頂きますようお願いいたします。Web入力に問題がある場合は「11. 問い合わせ先(1)」へ連絡してください。応募締切時刻までに連絡を受けた場合のみ別途送信方法の相談を受けます。

6. 申請受理通知

申請が完了し、データが正常に送信されれば、受理通知と申請者控え用の誓約事項のPDFファイルがメールで送られますので、必ず確認してください。メールが届かない場合は申請が受理されていない状態になっており、申請ページでエラーがでている、または「提出」操作を行っていない可能性がありますので、必ず確認してください。

7. 審査について

医学界の学識経験者により審査されます。共用ビームラインにおける一般の利用研究課題選定基準(科学技術的妥当性、研究手段としてのSPring-8の必要性、実験の実施可能性、実験の安全性)を基本とし、メディカルバイオ分野における重要性、特に重要な疾患の原因解明と診断・治療法の開発への貢献を重視します。

8. 審査結果の通知

審査結果は、申請者に対して、平成21年8月中旬に文書にて通知します。

9. 成果の公開について

課題終了後60日以内に所定の利用報告書を財団法人高輝度光科学研究センター(JASRI)に提出していただきます。JASRIでは、2009B期終了後60日目から2週間後に利用報告書をWeb公開します。また、別途課題実施報告書の提出が必要となります。なお、論文発表等で成果を公表した場合は、公表後すみやかにJASRIに登録していただきます。

10. その他

(1) 消耗品の実費負担について

2006B期より利用実験において実験ハッチにて使用する消耗品の実費(定額分と従量分に分類)について、共用ビームタイムを利用する全ての利用者にご負担いただいております。

定額分：10,300円/シフト

(利用者別に分割できない損耗品費相当)税込

従量分：使用に応じて算定

(液体ヘリウム、ヘリウムガスおよびストックルームで提供するパーツ類等)

消耗品費定額分の負担額：配分シフトが1.5シフトの奇数倍の場合(1.5シフト、4.5シフト)は15,450円/1.5シフトとして精算します。配分シフトが整数の場合(1シフト、3シフト、6シフト・・・)は10,300円/シフト。

なお、2009B期において外国の機関から応募される課題につきましては、国費による消耗品の実費負担分を支援します。消耗品の実費負担に対応する利用方法の詳細につきましてはSPring-8ホームページの「SPring-8における消耗品の実費負担に対応する利用方法について」(トップページ>お知らせ>アナウンス)をご覧ください。

(2) 公募の終了について

今期2009B期をもって当重点拡張メディカルバイオ課題の募集を終了させていただく予定です。

11. 問い合わせ先

(1) 課題Web申請について

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
財団法人 高輝度光科学研究センター 利用業務部
TEL : 0791-58-0961 FAX : 0791-58-0965
e-mail : sp8jasri@spring8.or.jp

(2) SPring-8相談窓口

財団法人高輝度光科学研究センターでは、メディカルバイオ分野の放射光利用実験に関するあらゆる相談を以下の連絡先にてお受けしています。

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
財団法人 高輝度光科学研究センター
e-mail : med-support@spring8.or.jp
FAX : 0791-58-0988